「らんまん」　No.8

慌ただしく迎えた１２月、急に冷え込んだり、温かい日があったりの繰り返しで、いつもと違う冬になりましたね。子どもたちは私との朝の挨拶が済むと足早で、保育室へ行くのが楽しいようです。登園したらどんな日もまず外遊びや縄跳び・マラソンをして「こどもは風の子、元気な子！」の通り、元気いっぱいです。季節を感じながら忙しく過ごした毎日、今改めて子ども達の姿を見ると逞しく、成長を感じています。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

２学期もいっぱい頑張ったね！こんな力がついたよ！

～成長を自立につなげていきましょう～

子どもたちは、幼稚園という小さな社会で、おうちの人と離れて子どもなりに毎日頑張っています。１学期の慣れの段階から一歩前進して充実した２学期を送ることができました。

たんぽぽ組

子ども達の成長の証「自分で」という意欲が様々な場面から感じられます。集団生活の仕方がわかり、「やるんだよ」と先生が言うと、寄り道しながらでも、やらないのかなと思ってもちゃんとやっていて習慣化しています。友達の名前も覚えてきて“一緒”“この子が好き”と行動し、嬉しそうに遊ぶ姿が印象的です。お片付けも上手になったので、おうちでも遊んだ後のお片付けを頑張ろうね。

ちゅうりっぷ組

「私は頑張っている」「ぼくはこんなことができる」といろいろな場面で一人一人が頑張りを見せてくれ、給食では苦手なものも頑張って随分食べられるようになりましたね。いろいろな友達とかかわって遊ぶことが多くなって、自分や友達の良いところを喜びながら学んでいるようです。たんぽぽ組さんに優しく、一緒にいると頑張るところはお兄さんお姉さんの意識をもちはじめたように感じ、とても嬉しいです。

すみれ組

自分の行動に対して「確かめる」ということも見られるようになりました。いつも素直にどんなことにも真面目に取り組んで頑張ってくれていることが嬉しいです。自分のやりたいことを自分たちの意志で、友達と協力して進めるという体験や和太鼓を通して大きく育ちました。残りの３学期、「自分の思いや考えを伝える「先生の顔を見て話を聞く」を意識して最後の頑張りを見せてくれることを願っています。

学校・園・地域の活動がほぼ元に戻ってスムーズに２学期が終えられます。保護者の皆様には、たくさんのご理解ご協力をいただきましたことを、心より感謝申し上げます。冬休みは、日本の伝統を体験する年末年始、お正月などもあります。長い冬休みになりますので心身をゆっくり休めて、皆様、良いお年をお迎えください。３学期もよろしくお願い致します。

文責　西川朋子